



出会いの場Leo 支援プログラム

Leoでは、5領域に基づく以下の支援プログラムを
組み合わせた活動を行います。

5領域はそれぞれが独立しているということではなく
相互に関連したり、重なり合っています。

まずは、5領域の視点を踏まえたアセスメントを行い、
ニーズに応じて支援計画を立案・実践することで
お子様の成長や発達を支援してまいります。






健康・生活

①心身の健康や生活に関する領域

- (a) 健康状態の維持・改善
- (b) 生活のリズムや生活習慣の形成
- (c) 基本的な生活スキルの獲得



運動・感覚

②運動や感覚に関する領域

- (a) 姿勢と運動・動作の向上
- (b) 姿勢と運動・動作の補助的手段の活用
- (c) 保有する感覚の総合的な活用




認知・行動

③認知と行動に関する領域

- (a) 認知の発達と行動の習得
- (b) 空間・時間・動作の補助的手段の活用
- (c) 対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得






言語
コミュニケーション

④言語・コミュニケーションの獲得に関する領域

- (a) 言語の形成と活用
- (b) 言語の受容及び表出
- (c) コミュニケーションの基礎的能力の向上
- (d) コミュニケーション手段の選択と活用



人間関係
社会性

⑤人との関わりに関する領域

- (a) 他者との関わり(人間関係)の形成
- (b) 自己の理解と行動の調節
- (c) 仲間づくりと集団への参加

お子様の困りごとや子ども自身が発達過程上、本能的にその行動を求めている場合や理由があって行っている行動など深く考察することが発語や意思疎通が困難な幼い子どもに対する意思の尊重になると考えます。

Leoでは、このような5領域の総合的な支援を展開し、発達支援は特定のもの、規制のものを当てはめた支援ではなく、個々の発達課題を5領域に沿って個別支援計画を作成しています。



健康・生活

健康状態の維持、生活のリズムや生活習慣の形成、
基本的な生活スキルの獲得を支援します。

- ・クッキング等を通じた食育活動
- ・トイレトレーニング
- ・うがい、手洗い等、病気の予防や安全への配慮



運動・感覚

様々な身体感覚を刺激し、運動機能、バランス感覚、
姿勢保持などの発達を促します。



- ・バランスボールでの姿勢保持
- ・公園や広場等、広い場所での運動
- ・視覚や聴覚、触覚を刺激する遊び



認知・行動

空間や物の概念形成を促し、適切な距離や行動の習得を
支援します。

- ・集団活動での適切な行動形成
- ・ブロック遊び等による、空間把握の認知形成
- ・粘土、スライムによる物質の変化と感覚の認知形成



言語 コミュニ ケーション

コミュニケーション基礎的能力の向上、手段の選択と
活用を支援します。

- ・絵本の読み聞かせ等で様々な言語に触れる
- ・絵カードや視覚支援ツール
- ・個別、または小集団での特性に応じた読み書き



人間関係 社会性

アタッチメントの形成と安定を基盤とし、遊びを通じた
社会性の発達を促します。

- ・ごっこ遊びや買い物体験
- ・イベントや行事を通じた地域交流
- ・アタッチメントの形成

